

## 遊佐雅美 海辺安全教室① 【心肺蘇生法講習会】

実施日：2019年6月26日（水）

天気：くもり（最高気温28.6℃、最低気温18.8℃）

場所：柏崎市立田尻小学校（新潟県柏崎市）

参加者数：43名（PTA保護者）

講師：遊佐 雅美（柏崎ライフセービングクラブ）  
池谷 薫（柏崎ライフセービングクラブ）

目的：夏季期間中にPTA保護者がプール監視を行ううえで重要なポイントとなる危険箇所や監視の心得、事故を未然に防ぐことの大切さ、また万が一事故になってしまった、遭遇してしまった場合の対処法を講習、実技（心肺蘇生法）で体験する。また、事故が起こった際、周りにいる子どもたちへの配慮についても学ぶ。

プログラム：① 10:30～10:35 開校式、挨拶  
② 10:35～10:55 講義「プール監視の心得」  
③ 10:55～11:15 講義「心肺蘇生法の重要性」  
④ 11:15～12:00 心肺蘇生（実技）  
（レサシアン人形を用いて、人工呼吸・心臓マッサージを行う体験）

使用資料：「プール監視の心得と役割」「心肺蘇生法の重要性」

使用備品：レサシアン人形

参加者の感想：

- 溺れる仕草やプール監視の重要性を学ぶことができた。どう助けるのではなく、事故を未然に防ぐことの大切さを学ぶことができた。また、溺水事故は交通事故の件数よりも多いと知った。
- 今後も、実技訓練が必要になるが、学べてよかった。
- フィンランドの子供が溺れてしまう映像を見た時、どの子が溺れているのか正直わからなかった。
- 人工呼吸がうまく空気が入らなかった。実際に実施をしてみて、手際が悪いことがわかった。
- とても勉強になりました。参加してよかったです。
- 時間が大事になるので、スピードを持って冷静に対応したい。
- 万が一の時役に立てるので、講習を受けてよかったです。
- 実際に練習してみて、思ったより力があることがわかった。
- 説明と実際やってみるとでは難しかったですがためになりました。
- 何度も体験することが大事だと思いました。
- 救急車を呼ぶ時にスピーカーにすることを聞いてよかった。
- AEDの動画、涙が出ました。
- 子供の楽しいプールにしてあげられるようにしてあげたいと心から思いました。
- 全て興味を持って聞いていました。
- 今まで意識があった時の対応はしたことがなかったので勉強になりました。
- AED、人工呼吸が実際にやれてよかった。
- AEDがきても心臓マッサージは続ける。

【取り組みの様子】



講習会



実技：レサシアン人形を使った心肺蘇生法